

AJA OG-HA5-12G - リリースノート v1.2

Firmware for OG-HA5-12G

全般

AJA OG-HA5-12G v1.2 では、いくつかの改善事項が含まれています。

潜在的な問題を避けるためにも、最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-HA5-12G サポートページ](#) でご確認ください。

v1.2 での新機能、変更および改善点

v1.2

- ・新しい入力ビデオフォーマットにリクロックした際に、顕著な悲鳴のようなオーディオノイズが生じる不具合を修正
- ・デシリアライザー設定にエラーが見られた際に HDMI ソースの認識に失敗してしまう不具合を修正

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトウェアが必要となります。

1. OG-Hi5-12G および SFP 搭載モデル 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/119-opengear-cards?Itemid=-1>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。

6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete”（完了）と表示されるので、“OK”をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.1

- ・ non PCM オーディオ処理およびサポート外の non-PCM オーディオフォーマットの制御設定メニューを追加
- ・ SDI 出力のビット深度設定メニューを追加
- ・ 4K/2K 48Hz YCbCr 4:2:2 フォーマットへの対応を追加
- ・ 有効な入力信号がない場合、SDI 出力はミュートするよう改善
- ・ 時々 HDMI 入力ソースが有効なカラリメトリのデータを含んでいるにも関わらず信号回路内でそのデータが消失してしまい、出力信号のカラリメトリが出力信号の VPID 欄で“unknown”として表示される不具合を修正
- ・ HDMI 入力として表示されるべき場合に DashBoard 上で HDMI 入力が DVI モードと表示してしまう不具合を修正
- ・ SDI 伝送リミッターが機能せず、許容値を超えたフルレンジ RGB の信号を伝送してしまう不具合を修正
- ・ 入力および出力が RGB の場合、出力の SMPTE/Full 設定が機能しない不具合を修正

v1.0

- ・ HDMI 2.0 から 4K/UltraHD 60 fps に変換し、2 系統の 12G-SDI として出力
- ・ 4:4:4 で最大 4K 60p 入力に対応
- ・ 12-bit ワークフロー対応
- ・ 最大 UltraHD 60p の EDID LFR および HFR エミュレーション
- ・ リアルタイム HDMI HDR インフォフレームデータレポート
- ・ HDR 信号のメタデータのパススルーと上書き
- ・ 小数点値と整数値間での簡易フレームレート変換 (FRC)
- ・ HDMI またはアナログオーディオ入力からエンベッドオーディオを選択可能
- ・ AC-3 (Dolby Digital) と E-AC-3 (Dolby Digital Plus) 圧縮オーディオのエンベッドオーディオをパススルー、DD+ Atmos (DD+ JOC) にも対応
- ・ Ross DashBoard ソフトウェア経由で監視と制御
- ・ カード毎に最大 14W を消費
- ・ 5 年間保証